

第2回 リスキリングって何？

リストラってありますよね。これはリストラクチャリングの短くなった言葉です。もともとは会社の構造を変えろと言う意味でしたが、日本では人の解雇を意味する言葉に使われるようになりました。リスキリングと言うのは、会社にはそのまま残って、仕事の内容を変えるために勉強をし直すということです。2022年頃から使われ始めた言葉で、厚生労働省はこのための補助金も出しています。経産省も補助金を出しています。厚生労働省は会社の中で自分の専門を変えたいと言う人のための補助金です。経済産業省の場合には転職をしたい人のためのものです。

今、電気自動車と自動運転の時代になろうとしています。例えば電気自動車で言えば、2023年の世界の販売台数は1000万台でした。これが日本ではわずか9万台です。世界の自動車生産は8000万台なので既に8分の1の車が電気自動車として売られています。このままだと日本の自動車産業は世界で負けてしまいます。

私はこのために40年間の電気自動車の開発を経験してきましたが「電気自動車の全て」と言う15回のリスキリング講座を始めます。詳しい事は下記を見てください。電気自動車とは何かから始まり、今電気自動車はどんな状況かと言うこと。そして電気自動車用の電池、モーター、インバーターと電気自動車の車体についてのおおよその話をします。それから電気自動車の作り方やそのテストの仕方もその内容です。さらにこれから電気自動車はどのように変わっていくかについても話します。この講座はeラーニングの形でやります。仕事の合間や通勤の時間等に10分ほど時間をとってもらい、それで1つの項目を見てもらいます。1回の講義は約2時間でそれが15回あります。さらにどのぐらい覚えたかを試すためにテストの用意もしてあります。

聞いて欲しい人は、理科系、文科系は関係なく、会社の経営者、企画、研究者、開発者、現場で働く人たちのような自動車の関係の人たちです。また車の部品の会社、車を販売する立場の人たち、車を使ったサービスをする人たちの全ての人に聞いてもらえるように、できるだけ優しく作ったつもりです。

ぜひ参加して下さい。

【電気自動車のすべて】内容詳細

<https://lp01.bev-learning.com/>